

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2019年												2020年													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月 ~7日	6月 ~14日	6月 ~21日	6月 ~28日	7月 ~5日	7月 ~12日	7月 ~19日	7月 ~26日	8月 ~2日
カンピロバクター	56	46	78	65	87	128	102	107	157	62	49	91	42	46	55	54	92	37	49	43	48	62	91	60	23 (28)	54
病原性大腸菌	85	81	77	69	51	59	51	37	85	46	41	39	22	34	39	30	24	13	19	18	13	13	11	14	16 (22)	10
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	1	0	0	0	1	0	2	1	1	0	0	0	0	1
サルモネラ	5	3	11	6	3	11	5	12	18	9	13	13	4	1	2	4	10	1	2	2	2	1	3	2	8	11
黄色ブドウ球菌 MSSA	10	9	12	13	14	24	11	17	15	8	10	26	6	20	11	3	9	2	5	4	4	3	4	2	6	4
黄色ブドウ球菌 MRSA	22	16	22	14	11	12	18	12	15	10	10	10	10	11	17	8	14	3	3	5	3	4	0	6	1	0
腸炎ヒブリオ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	0	3	1	2	4	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
ロタウイルス	2	3	2	9	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	1	0	1	3	2	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	23	23	11	11	2	5	0	1	1	0	6	19	10	14	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

* ()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和2年第31週(7月27日~8月2日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	2	結核	2					1	1	
三類	0	発生なし	0							
四類	2	レジオネラ症	2							2
五類全数	2	梅毒	2					2		
	1	百日咳	1					1		
指定	101	新型コロナウイルス感染症	101	7	1	2	0	72	6	13

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

新型コロナウイルス感染症

全国的に新型コロナウイルス感染患者が増加している中、広島市でも第31週(7月27日～8月2日)に72件報告されています。感染拡大を予防するため、以下のことに注意をしてください。

- マスクの着用、手洗いの励行、身体的な距離の確保の3つを基本とし、生活の各場面で3密を回避しましょう。
- 感染拡大地域には、感染状況など様々な情報を確認し、不要不急の往来を控え、往来せざるを得ない場合には、感染リスクの高い施設の利用を控えるなど、健康管理を徹底しましょう。
- 発熱や咳、倦怠感や味覚・嗅覚障害などの症状がある場合には、会社への出勤や学校への登校、知人との会食などの外出を控えるとともに、コールセンター(TEL:082-241-4566)へ連絡・相談しましょう。

(参考)新型コロナウイルス感染症対策に関する市長メッセージ(7月31日)
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/179493.html>

* 新型コロナウイルス感染症に関する最新の発生状況、相談窓口等については、広島市ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する情報(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>)」からご確認ください。

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
インフル	インフルエンザ	-	-	0.12		小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.66	
小児科	咽頭結膜熱	15	0.63	0.49	↑	眼科	RSウイルス感染症	1	0.04	1.25	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	0.63	1.77	↔		急性出血性結膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	75	3.13	4.09	↔	流行性角結膜炎	1	0.13	0.95		
	水痘	1	0.04	0.26		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	4	0.17	3.68			無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	伝染性紅斑	-	-	0.39			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.34	
	突発性発しん	8	0.33	0.46			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	3	0.13	1.72		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-		

急増減 ↑ (前週と比較しておおむね1:2以上の増減)

増減 ↗ (前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減)

微増減 ↔ (前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減)

横ばい ⇨ (ほとんど増減なし)

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	81	男性(60歳代)
5	梅毒	2	38	男性(20歳代)、女性(20歳代)
5	百日咳	1	39	女性(10歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	発熱(40.0℃) 結膜炎	1	男	2020/06/16	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
その他の循環器疾患	発熱(37.5℃) 血圧低下 循環不全	1	女	2020/06/20	咽頭拭い液	喀痰 ライノウイルス
その他の疾患	発熱(39.0℃) リンパ節腫脹 血尿 蛋白尿	6	男	2020/03/30	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の疾患	発熱(40.0℃) 紅斑 リンパ節腫脹	0	女	2020/06/21	咽頭拭い液	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載